

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,416,188,187	1,796,996,447	619,191,740
未収金	1,784,184,841	2,062,298,195	△ 278,113,354
未収収益	360,497	317,271	43,226
前払費用	133,767,553	136,498,213	△ 2,730,660
仕掛品	351,277,655	334,983,702	16,293,953
貯蔵品	555,896	1,106,251	△ 550,355
商品	148,701	101,831	46,870
立替金	1,163,985	1,357,943	△ 193,958
短期繰延税金資産	65,149,758	61,243,974	3,905,784
流動資産合計	4,752,797,073	4,394,903,827	357,893,246
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当定期預金	206,366,620	231,683,537	△ 25,316,917
基本財産引当有価証券	1,199,633,380	1,174,316,463	25,316,917
基本財産合計	1,406,000,000	1,406,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当定期預金	575,162,700	586,116,700	△ 10,954,000
退職給付引当有価証券	300,000,000	299,403,000	597,000
入居保証金引当定期預金	311,123,000	269,828,000	41,295,000
減価償却引当定期預金	525,759,000	450,650,000	75,109,000
特定資産合計	1,712,044,700	1,605,997,700	106,047,000
(3) その他固定資産			
建物附属設備	358,801,484	425,845,801	△ 67,044,317
什器備品	11,110,794	13,171,168	△ 2,060,374
リース資産	1,212,717,299	1,576,982,581	△ 364,265,282
ソフトウェア	1,141,874	1,453,294	△ 311,420
入居保証金	763,303,299	763,303,299	0
その他保証金	808,000	808,000	0
長期繰延税金資産	289,084,233	289,453,573	△ 369,340
その他固定資産合計	2,636,966,983	3,071,017,716	△ 434,050,733
固定資産合計	5,755,011,683	6,083,015,416	△ 328,003,733
資産合計	10,507,808,756	10,477,919,243	29,889,513

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期リース債務	543,359,113	595,530,291	△ 52,171,178
未払金	1,729,256,286	1,802,434,619	△ 73,178,333
未払費用	16,317,100	34,930,329	△ 18,613,229
未払法人税等	258,967,000	250,086,400	8,880,600
未払消費税等	151,975,600	204,585,500	△ 52,609,900
預り金	269,120,578	174,885,507	94,235,071
賞与引当金	89,083,370	80,025,577	9,057,793
流動負債合計	3,058,079,047	3,142,478,223	△ 84,399,176
2. 固定負債			
長期リース債務	673,130,550	986,889,098	△ 313,758,548
退職給付引当金	790,605,800	770,948,400	19,657,400
役員退職慰労引当金	84,556,900	114,571,300	△ 30,014,400
固定負債合計	1,548,293,250	1,872,408,798	△ 324,115,548
負債合計	4,606,372,297	5,014,887,021	△ 408,514,724
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	1,286,000,000	1,286,000,000	0
指定正味財産合計	1,286,000,000	1,286,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(1,286,000,000)	(1,286,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	4,615,436,459	4,177,032,222	438,404,237
(うち基本財産への充当額)	(120,000,000)	(120,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(836,882,000)	(720,478,000)	(116,404,000)
正味財産合計	5,901,436,459	5,463,032,222	438,404,237
負債及び正味財産合計	10,507,808,756	10,477,919,243	29,889,513

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	3,527,438	3,397,163	130,275
基本財産受取利息	3,527,438	3,397,163	130,275
② 特定資産運用益	1,041,282	420,257	621,025
特定資産受取利息	1,041,282	420,257	621,025
③ 事業収益	19,443,702,859	19,848,345,782	△ 404,642,923
特例法に基づく調査事業収益	17,570,094,078	17,871,392,469	△ 301,298,391
特許分類に関する調査・研究・開発事業収益	1,785,915,454	1,941,214,510	△ 155,299,056
公益目的支出計画に基づく事業収益	2,058,827	2,165,803	△ 106,976
その他の事業収益	85,634,500	33,573,000	52,061,500
④ 雑収益	1,381,934	1,786,047	△ 404,113
受取利息	64,202	99,564	△ 35,362
雑収益	1,317,732	1,686,483	△ 368,751
経常収益計	19,449,653,513	19,853,949,249	△ 404,295,736
(2) 経常費用			
① 事業費	17,166,794,046	17,660,996,068	△ 494,202,022
特例法に基づく調査事業費	15,609,593,705	16,076,417,855	△ 466,824,150
特許分類に関する調査・研究・開発事業費	1,443,565,686	1,495,434,601	△ 51,868,915
公益目的支出計画に基づく事業費	56,063,360	55,580,148	483,212
その他の事業費	57,571,295	33,563,464	24,007,831
② 管理費	1,576,747,879	1,542,969,997	33,777,882
役員報酬	127,684,780	127,674,980	9,800
給料手当	415,226,841	392,076,980	23,149,861
福利厚生費	176,419,514	175,361,923	1,057,591
一般事務費	323,774,749	331,280,408	△ 7,505,659
借室料	114,669,261	130,098,841	△ 15,429,580
租税公課	38,567,314	44,953,334	△ 6,386,020
その他	380,405,420	341,523,531	38,881,889
経常費用計	18,743,541,925	19,203,966,065	△ 460,424,140
当期経常増減額	706,111,588	649,983,184	56,128,404
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	12,276,795	2	12,276,793
経常外費用計	12,276,795	2	12,276,793
当期経常外増減額	△ 12,276,795	△ 2	△ 12,276,793
税引前当期一般正味財産増減額	693,834,793	649,983,182	43,851,611
法人税、住民税及び事業税	258,967,000	250,086,400	8,880,600
法人税等調整額	△ 3,536,444	1,007,411	△ 4,543,855
当期一般正味財産増減額	438,404,237	398,889,371	39,514,866
一般正味財産期首残高	4,177,032,222	3,778,142,851	398,889,371
一般正味財産期末残高	4,615,436,459	4,177,032,222	438,404,237

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,286,000,000	1,286,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,286,000,000	1,286,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	5,901,436,459	5,463,032,222	438,404,237

(注) 平成29年度収支予算書から、予算科目を事業計画書の記載に合わせて、以下の通り事業収入及び事業支出それぞれ科目名を変更しているため、正味財産増減計算書においても、同様の対応としている。

(1) 「特許検索競技大会事業」及び「大学支援事業」を「公益目的支出計画に基づく事業」とした。

正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	実施事業等会計				その他会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
	特許検索競技 大会事業	大学支援事業	共通	小計				
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 基本財産運用益	0	0	0	0	3,527,438	0		3,527,438
基本財産受取利息	0	0	0	0	3,527,438	0		3,527,438
② 特定資産運用益	0	0	0	0	1,041,282	0		1,041,282
特定資産受取利息	0	0	0	0	1,041,282	0		1,041,282
③ 事業収益	2,058,827	0	0	2,058,827	19,441,644,032	0		19,443,702,859
特例法に基づく調査事業収益	0	0	0	0	17,570,094,078	0		17,570,094,078
特許分類に関する調査・研究・開発事業収益	0	0	0	0	1,785,915,454	0		1,785,915,454
公益目的支出計画に基づく事業収益	2,058,827	0	0	2,058,827		0		2,058,827
その他の事業収益	0	0	0	0	85,634,500	0		85,634,500
④ 雑収益	0	0	0	0	1,381,934	0		1,381,934
受取利息	0	0	0	0	64,202	0		64,202
雑収益	0	0	0	0	1,317,732	0		1,317,732
経常収益計	2,058,827	0	0	2,058,827	19,447,594,686	0		19,449,653,513
(2) 経常費用								
① 事業費	29,106,015	26,957,345	0	56,063,360	17,110,730,686	0		17,166,794,046
特例法に基づく調査事業費	0	0	0	0	15,609,593,705	0		15,609,593,705
特許分類に関する調査・研究・開発事業費	0	0	0	0	1,443,565,686	0		1,443,565,686
公益目的支出計画に基づく事業費	29,106,015	26,957,345	0	56,063,360		0		56,063,360
その他の事業費	0	0	0	0	57,571,295	0		57,571,295
② 管理費	0	0	0	0	0	1,576,747,879		1,576,747,879
役員報酬	0	0	0	0	0	127,684,780		127,684,780
給料手当	0	0	0	0	0	415,226,841		415,226,841
福利厚生費	0	0	0	0	0	176,419,514		176,419,514
一般事務費	0	0	0	0	0	323,774,749		323,774,749
借室料	0	0	0	0	0	114,669,261		114,669,261
租税公課	0	0	0	0	0	38,567,314		38,567,314
支払利息	0	0	0	0	0	0		0
その他	0	0	0	0	0	380,405,420		380,405,420
経常費用計	29,106,015	26,957,345	0	56,063,360	17,110,730,686	1,576,747,879		18,743,541,925
当期経常増減額	△ 27,047,188	△ 26,957,345	0	△ 54,004,533	2,336,864,000	△ 1,576,747,879		706,111,588
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用								
固定資産除却損						12,276,795		12,276,795
経常外費用計	0	0	0	0	0	12,276,795		12,276,795
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	△ 12,276,795		△ 12,276,795
他会計振替額	27,047,188	26,957,345	0	54,004,533	△ 1,643,029,207	1,589,024,674		0
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	693,834,793	0		693,834,793
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	258,967,000	0		258,967,000
法人税等調整額	0	0	0	0	△ 3,536,444	0		△ 3,536,444
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	438,404,237	0		438,404,237
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	4,177,032,222	0		4,177,032,222
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	4,615,436,459	0		4,615,436,459
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	1,286,000,000	0		1,286,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	1,286,000,000	0		1,286,000,000
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	5,901,436,459	0		5,901,436,459

キャッシュフロー計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 事業活動によるキャッシュフロー			
1. 税引前当期一般正味財産増減額	693,834,793	649,983,182	43,851,611
2. キャッシュフローへの調整額			
①減価償却費	706,312,958	742,407,727	△ 36,094,769
②賞与引当金の増減額	9,057,793	1,815,177	7,242,616
③退職給付引当金の増減額	19,657,400	△ 9,768,500	29,425,900
④役員退職慰労引当金の増減額	△ 30,014,400	830,600	△ 30,845,000
⑤固定資産除却損	12,276,795	2	12,276,793
⑥未収金の増減額	278,113,354	△ 206,062,092	484,175,446
⑦未収収益の増減額	△ 43,226	179,535	△ 222,761
⑧前払費用の増減額	2,730,660	△ 29,857,769	32,588,429
⑨仕掛品の増減額	△ 16,293,953	△ 53,410,054	37,116,101
⑩貯蔵品の増減額	550,355	△ 273,823	824,178
⑪商品の増減額	△ 46,870	△ 6,762	△ 40,108
⑫立替金の増減額	193,958	△ 1,357,943	1,551,901
⑬未払金の増減額	△ 73,178,333	83,627,473	△ 156,805,806
⑭未払費用の増減額	△ 18,613,229	14,759,381	△ 33,372,610
⑮未払消費税等の増減額	△ 52,609,900	△ 42,748,300	△ 9,861,600
⑯預り金の増減額	94,235,071	△ 1,184,359	95,419,430
小 計	932,328,433	498,950,293	433,378,140
3. 法人税等の支払額	△ 250,086,400	△ 131,346,600	△ 118,739,800
事業活動によるキャッシュフロー	1,376,076,826	1,017,586,875	358,489,951
II 投資活動によるキャッシュフロー			
1. 投資活動収入			
①特定資産取崩収入	384,312,400	124,175,200	260,137,200
②有価証券売却収入	0	200,000,000	△ 200,000,000
③入居保証金返還収入	0	26,544,294	△ 26,544,294
④定期性預金取得収入	300,000,000	0	300,000,000
投資活動収入計	684,312,400	350,719,494	333,592,906
2. 投資活動支出			
①特定資産取得支出	△ 490,359,400	△ 232,820,300	△ 257,539,100
②固定資産取得支出	△ 200,100	△ 15,811,500	15,611,400
③保証金差入支出	0	△ 7,169,295	7,169,295
④定期性預金取得支出	△ 800,000,000	△ 300,000,000	△ 500,000,000
投資活動支出計	△ 1,290,559,500	△ 555,801,095	△ 734,758,405
投資活動によるキャッシュフロー	△ 606,247,100	△ 205,081,601	△ 401,165,499
III 財務活動によるキャッシュフロー			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
①ファイナンス・リース債務の支払による支出	△ 650,637,986	△ 689,656,788	39,018,802
財務活動支出計	△ 650,637,986	△ 689,656,788	39,018,802
財務活動によるキャッシュフロー	△ 650,637,986	△ 689,656,788	39,018,802
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
V 現金及び現金同等物の増減額	119,191,740	122,848,486	△ 3,656,746
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,421,996,447	1,299,147,961	122,848,486
VII 現金及び現金同等物の期末残高	1,541,188,187	1,421,996,447	119,191,740

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券・・・移動平均法による原価法による。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
仕掛品・・・売価還元法による原価法による。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産:定額法によっている。
リース資産
所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
賞与引当金・・・・・・職員に将来支給すべき賞与見込額(含む、社会保険料)のうち当期負担分を計上している。
退職給付引当金・・・・・・職員の退職金及び功労金の支給に備えるため期末要支給額を計上している。
役員退職慰労引当金・・役員退職慰労金の支給に備えるために期末要支給額を計上している。
- (5) キャッシュフロー計算書における資金の範囲
手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に満期日又は償還期日の到来する短期的投資からなっている。
- (6) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。
- (7) 税効果会計の適用について
税引前の当期一般正味財産増減額と法人税等の金額を合理的に期間対応させて、より適正な当期正味財産増減額を計上することを目的として税効果会計を適用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当定期預金	231,683,537	205,000,000	230,316,917	206,366,620
基本財産引当有価証券	1,174,316,463	300,000,000	274,683,083	1,199,633,380
小 計	1,406,000,000	505,000,000	505,000,000	1,406,000,000
特定資産				
退職給付引当定期預金	586,116,700	73,955,400	84,909,400	575,162,700
退職給付引当有価証券	299,403,000	300,000,000	299,403,000	300,000,000
入居保証金引当定期預金	269,828,000	41,295,000	0	311,123,000
減価償却引当定期預金	450,650,000	75,109,000	0	525,759,000
小 計	1,605,997,700	490,359,400	384,312,400	1,712,044,700
合 計	3,011,997,700	995,359,400	889,312,400	3,118,044,700

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 相当する額)
基本財産				
基本財産引当定期預金	206,366,620	(206,366,620)	(0)	(0)
基本財産引当有価証券	1,199,633,380	(1,079,633,380)	(120,000,000)	(0)
小 計	1,406,000,000	(1,286,000,000)	(120,000,000)	(0)
特定資産				
退職給付引当定期預金	575,162,700	(0)	(0)	(575,162,700)
退職給付引当有価証券	300,000,000	(0)	(0)	(300,000,000)
入居保証金引当定期預金	311,123,000	(0)	(311,123,000)	(0)
減価償却引当定期預金	525,759,000	(0)	(525,759,000)	(0)
小 計	1,712,044,700	(0)	(836,882,000)	(875,162,700)
合 計	3,118,044,700	(1,286,000,000)	(956,882,000)	(875,162,700)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	771,632,846	412,831,362	358,801,484
什器備品	29,922,829	18,812,035	11,110,794
リース資産	8,035,359,320	6,822,642,021	1,212,717,299
ソフトウェア	1,557,100	415,226	1,141,874
合 計	8,838,472,095	7,254,700,644	1,583,771,451

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産引当有価証券			
第16回地方公共団体金融機構債券	100,000,000	102,790,000	2,790,000
東京都公募公債第686回	99,633,380	102,370,000	2,736,620
首都高速道路債券第19回	200,000,000	200,140,000	140,000
商工組合中央金庫債券第185回	200,000,000	200,040,000	40,000
中日本高速道路債券第65回	100,000,000	99,850,000	△ 150,000
東日本高速道路債券第46回	100,000,000	100,000,000	0
都市再生機構債券第114回	200,000,000	200,100,000	100,000
西日本高速道路債券第39回	100,000,000	100,000,000	0
中日本高速道路債券第71回	100,000,000	100,000,000	0
小 計	1,199,633,380	1,205,290,000	5,656,620
退職給付引当有価証券			
西日本高速道路債券第39回	100,000,000	100,000,000	0
中日本高速道路債券第71回	200,000,000	200,000,000	0
小 計	300,000,000	300,000,000	0
合 計	1,499,633,380	1,505,290,000	5,656,620

6. 事業費の費目別内訳

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
給与手当	10,651,818,071	11,156,895,373	△ 505,077,302
福利厚生費	1,549,425,820	1,612,306,289	△ 62,880,469
退職給付費用	86,542,500	61,841,100	24,701,400
システム費(注1)	1,397,995,483	1,365,658,740	32,336,743
システム支援費	679,670,988	686,145,673	△ 6,474,685
外注費	560,957,832	536,741,251	24,216,581
通信・交通費	49,188,143	45,628,647	3,559,496
消耗品費	183,609,268	191,204,295	△ 7,595,027
減価償却費(注2)	618,239,551	653,395,258	△ 35,155,707
電算機関連電力料	64,698,030	60,875,689	3,822,341
借室料	1,243,548,992	1,224,042,840	19,506,152
その他	81,099,368	66,260,913	14,838,455
合 計	17,166,794,046	17,660,996,068	△ 494,202,022

(注1)システム費にはリース料を含む。

(注2)減価償却費には、資産計上したリースの減価償却費を含む。

7. リース取引関係

(1) ファイナンス・リース取引

- ①所有権移転ファイナンス・リース取引
リース資産の内容は、ソフトウェアである。
- ②所有権移転外ファイナンス・リース取引
リース資産の内容は、ソフトウェアである。

(2) オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

(単位:円)

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	497,956,666	193,799,083	691,755,749

8. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。また、有期雇用契約の職員(非常勤職員を除く)については功労金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位:円)

①退職給付債務	790,605,800
②退職給付引当金	790,605,800

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位:円)

①勤務費用	97,846,600
②退職給付費用	97,846,600

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額及び功労金制度に基づく期末要支給額を基礎として計算している。

(5) 複数事業主制度に関する事項

経済産業省関係公益法人厚生年金基金に加入している。

①制度全体の積立状況に関する事項(平成29年3月31日現在)

年金資産の額	29,371,827,511 円
責任準備金	25,121,354,000 円
差引額	<u>4,250,473,511 円</u>

②制度全体に占める当財団の加入人員割合(平成29年3月31日現在)

32.7 %

9. 税効果会計関係

(1) 繰延税金資産の発生の主な要因別の内訳

	(単位:円)
賞与引当金	31,009,921
未払事業税	23,473,322
未払事業所税	10,666,515
一括償却資産	1,198,645
退職給付引当金	275,209,878
リース資産	8,524,888
什器備品	4,150,822
役員退職慰労引当金	29,434,256
減損損失	1,514,513
繰延税金資産合計	385,182,760
評価性引当額	△ 30,948,769
繰延税金資産(純額)	354,233,991

(2) 法人税法上の非収益事業と収益事業の内訳

(単位:円)

項目	非収益事業	収益事業	合計
税引前当期一般正味財産増減額(A)	△ 50,050,652	743,885,445	693,834,793
寄附金損金算入限度額(B)			0
小計 (C) = (A) + (B)	△ 50,050,652	743,885,445	693,834,793
法人税、住民税及び事業税(D)	0	258,967,000	258,967,000
法人税等調整額(E)	0	△ 3,536,444	△ 3,536,444
当期一般正味財産増減額(A) - (D) - (E)	△ 50,050,652	488,454,889	438,404,237

(3) 法人税法上の収益事業に係る法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因になった主な項目の内訳

法定実効税率 (調整)	34.81 %
交際費等永久に損金に算入されない項目	1.12 %
住民税均等割り額	0.02 %
評価性引当金の増減	△ 1.40 %
その他	△ 0.21 %
税効果会計適用後の法人税等の負担率	34.34 %

10. キャッシュフロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位:円)

前 期 末		当 期 末	
現金預金勘定	1,796,996,447	現金預金勘定	2,416,188,187
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 375,000,000	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 875,000,000
有価証券(預入期間が3ヶ月以内の譲渡性預金)	0	有価証券(預入期間が3ヶ月以内の譲渡性預金)	0
現金及び現金同等物	1,421,996,447	現金及び現金同等物	1,541,188,187

(2) 重要な非資金取引は以下のとおりである。

(単位:円)

前 期 末		当 期 末	
貸借対照表に新たに計上したリース資産及びリース負債の額	684,593,010	貸借対照表に新たに計上したリース資産及びリース負債の額	284,708,260

11. 金融商品の状況に関する事項関係

(1) 金融商品に対する取組方針

当財団は、公益目的事業を安定的に継続するため、国債、公債、債券、譲渡性預金により資産運用する。当該債券はすべて満期保有目的である。なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

有価証券は、国債、公債、債券、譲渡性預金であり、発行体の信用リスクにさらされている。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

①資産運用規則に基づく取引

金融商品の取引は、当財団の資産運用規則に基づき行う。

②信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、役員会に報告する。

12. 実施事業資産

実施事業資産はない。

財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金	1,685,137
預金	普通預金(みずほ銀行新橋支店他)	運転資金	1,119,503,050
	定期預金(みずほ銀行新橋支店)	運転資金	1,295,000,000
未収金	特許庁等	平成30年3月納品分の未収金等	1,784,184,841
未収収益	定期預金・債券の経過利息	未収利息	360,497
前払費用	前払家賃等	平成30年4月分家賃等	133,767,553
仕掛品		仕掛品	351,277,655
貯蔵品	手元保管	未使用回数券等	555,896
商品	手元保管	検索競技大会過去問題集	148,701
立替金		雇用保険料立替金	1,163,985
短期繰延税金資産		繰延税金資産	65,149,758
流動資産合計			4,752,797,073
(固定資産)			
基本財産			
基本財産引当定期預金	定期預金(みずほ銀行新橋支店)	基本財産引当定期預金	206,366,620
基本財産引当有価証券	第16回地方公共団体金融機構債券他	基本財産引当有価証券	1,199,633,380
特定資産			
退職給付引当定期預金	定期預金(みずほ銀行新橋支店他)	退職給付引当金等相当資産	575,162,700
退職給付引当有価証券	西日本高速道路債券第39回他	退職給付引当金等相当資産	300,000,000
入居保証金引当定期預金	定期預金(みずほ銀行新橋支店)	入居保証金引当資産	311,123,000
減価償却引当定期預金	定期預金(みずほ銀行新橋支店)	減価償却累積額引当資産	525,759,000
その他 固定資産			
建物附属設備	木場オフィス及び熊谷分室の内装等	事務所等附帯設備	358,801,484
什器備品	木場オフィス及び熊谷分室の備品等	事務用什器備品	11,110,794
リース資産	業務システム関連ソフトウェア等	業務効率化ソフトウェア	1,212,717,299
ソフトウェア	業務システム関連ソフトウェア等	業務効率化ソフトウェア	1,141,874
入居保証金	木場オフィス及び熊谷分室等	本部事務所等保証金	763,303,299
その他保証金	木場オフィス駐車場等	本部事務所駐車場等保証金	808,000
長期繰延税金資産		繰延税金資産	289,084,233
固定資産合計			5,755,011,683
資産合計			10,507,808,756
(流動負債)			
短期リース債務	業務システム関連ソフトウェア等	業務効率化ソフトウェア	543,359,113
未払金	賃貸借PC及び購入物品等	賃貸借PC等未払金	1,729,256,286
未払費用	先行技術調査事業に関する費用	未払費用	16,317,100
未払法人税等		未納法人税等	258,967,000
未払消費税等		未納消費税	151,975,600
預り金		源泉所得税等	269,120,578
賞与引当金	職員に対するもの	次期賞与支給分	89,083,370
流動負債合計			3,058,079,047
(固定負債)			
長期リース債務	業務システム関連ソフトウェア等	業務効率化ソフトウェア	673,130,550
退職給付引当金	職員に対するもの	職員退職引当金	790,605,800
役員退職慰労引当金	役員に対するもの	役員退職引当金	84,556,900
固定負債合計			1,548,293,250
負債合計			4,606,372,297
正味財産			5,901,436,459